

校長室から
(R元年度)

ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 56

令和元年12月19日(木)発行

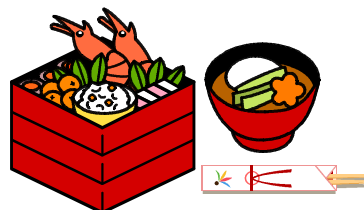
伝統的な風習

夕方、暗くなるのが早くなってきました。5時にはもう真っ暗になります。この22日(日)は、「冬至(とうじ)」という日です。一年中で、昼間の時間が一番短く、夜の時間が一番長くなる日です。どのくらい違うかというと、大阪の日の出は7:00、日の入りは16:52ですから昼の長さが9時間52分、日の入りから日の出までの夜の長さが14時間8分。なんと夜の長さが4時間16分も長いのです。

冬至の日からは、短かった昼の時間が少しずつ長くなっていきます。昔の私たちは、これから太陽の力が復活する日ということで、冬至を一年の区切りとしてお祝いしたり、太陽にお願いごとをしたりしました。そこには、「また今日から始まる新しい一年も、病気にならずに健康に過ごせますように」という願いが込められているのです。

日本には昔から、冬至の日にはゆず湯に入るという習慣がありました。「おうちでそうしているよ」という人もいるでしょうね。元々は、身を清めて新しい年を迎えるという意味だったのですが、体を温めて風邪をひきにくくする効果や、ゆずの香りでリラックスする効果もあるようです。また、「冬至の日にカボチャを食べると運がよくなる」とも言われています。これも、カボチャが冬まで保存できる野菜で、病気にならないための栄養がたっぷり入っていることを昔の人が知っていたからです。このように、昔からの習慣のなかには、元々理由があって伝えられていることがたくさんあります。

年の暮れからお正月にかけては、大掃除、年越しそば、鏡餅、お雑煮やおせち料理、書き初めなど、日本の伝統的な行事や習慣がたくさんありますね。その一つひとつに、なぜそうするのかという理由があるのかもしれませんが。みなさんも昔から続いている習慣を体験して「どうしてこういうことをするのかな」と調べたり、大人に聞いてみたりするとよいですね。



パウンディング・ザ・ロック

～岩をたたく～

みなさんは、石切工(いしきりこう)という仕事を知っていますか。大きな建物の土台や壁に石が使われることがあります。これを石材といいます。山にある大きな岩のかたまりから石材を切り出すのが「石切工」で、ハンマーで岩を何回もたたいて岩を切り出したいへんな仕事です。

アメリカのプロバスケットボールリーグ(NBA)サンアントニオ・スパーズの監督であるグレッグ・ポポヴィッチという人は、チームを何度も優勝させた世界的に有名なコーチですが、この人は、頑張ってもなかなか成果を出せない選手に、石切工のこんな話をしていたそうです。

「こんなに練習したのにうまくいかないなんて、もう無理だと思ったときに、私は石切工が岩石をたたくのを見に行くんだ。石切工は何回も何回も岩をたたいている。100回たたいても小さなひびさえできない。そんなときは『もう、やっても無駄だ』『これじゃ救われない』と思うかもしれない。ところが、岩が割れるときは何の前触れもなく突然やってくる。そう、それは101回目に来るかもしれないのだ。そしてそれは最後にたたいた一打によって割れたのではない。その前にたたいた100回があったからこそ岩が割れたのだ」

みなさんも、一生懸命にやってもなかなか成績が上がらなかったり、練習を何度もしているのにうまくいかなかったりして「才能がない」とか、「自分はだめだ」と落ち込んだりしたことはありませんか。そんなときは、本当に苦しいもので、あきらめたくなる気持ちもよくわかります。でも、それでよいのでしょうか。何度も練習して、できるようになる時はある日突然やってきます。もしかしたら、あと1回の練習で達成できるかもしれないのです。繰り返しているときには無駄に思える努力や練習は、いつか必ず実を結ぶときが来ます。101回目のハンマーの一撃は次の一撃かもしれないのです。

もうすぐ冬休みです。今年、自分の目標がなかなか達成できなかった人も、いつか大きな花が咲くことを信じて、あきらめずに努力や練習を積み重ねていけるように頑張りましょう。

- | | | | |
|---|----------------|---|---------------|
| ひ | とつにみんなでまともろう! | あ | いさつができる子 |
| が | くりょくと体力をのばそう! | い | っしょうけんめい勉強する子 |
| し | っかりせいかつしよう! | う | んどうが好きな子 |
| な | かよく友だちとすごそう! | え | がおでやさしい子 |
| ら | んらん夢に向かう東奈良っ子! | お | そうじをがんばる子 |